

2019年6月14日
株式会社 リクルート キャリア

「リクナビHRTech 採用管理」 導入企業が2500社を突破 クラウド採用管理システム国内シェアNo.1に 新たに2機能を追加し、1万社の導入を目指す

株式会社リクルートキャリア（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：小林 大三）は、中途採用で企業が候補者の情報や選考状況をクラウド上で一元管理できる「リクナビHRTech 採用管理」 (<https://hrtech.rikunabi.com/ats/>) の導入社数が国内No.1 *になりましたのでお知らせします。5月末時点での導入実績は2500社に上ります。2019年6月と7月には新機能も追加し、人事業務をより効率化させるサービスを目指します。

*外部調査機関調べ（2019年5月）

●クラウド採用管理システム 国内シェアNo.1

クラウド採用管理システムの導入企業数が2500社を突破！

2018年8月に提供を開始した「リクナビHRTech 採用管理」は、19年5月末時点で導入企業数を2500社に伸ばし、国内のクラウド採用管理システム（ATS）の導入社数で、国内市場トップ*に立ちました。

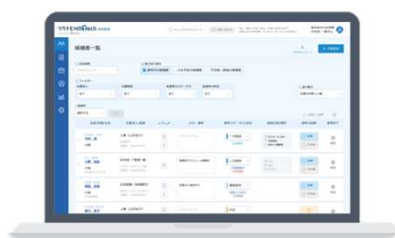
サービスが拡大した要因として、少人数で採用を手掛ける中小企業の課題解決に的を絞ったことに加え、「シンプルな操作性」「導入費用が無料」という2つの特徴が支持されています。

導入企業の多くは、従来、選考の進捗を都度エクセルに手入力して管理したり、応募者の履歴書をそれぞれファイルに保管したりして、煩雑な作業に工数を割いてきました。「リクナビHRTech 採用管理」は、これらの単純作業をできる限り効率化することで、採用担当者が面接にかける時間を増やし、より自社に適した人材の特定に集中できる環境の構築に貢献します。

*外部調査機関調べ（2019年5月）

●「リクナビHRTech 採用管理」サービス概要

リクナビHRTech 採用管理

<https://hrtech.rikunabi.com/ats/>

●候補者情報を一元化。管理工数削減やプロセス見直しへ

従来メールで受け取っていた紹介会社からの候補者情報が、自動でシステムに一元化されます。バラバラに散らばっていた候補者データや進捗がクラウド上にまとまることで、候補者情報が簡単に把握できるようになります。また分析機能を用いることで、定量的な選考プロセスの見直しが可能になります。

主な機能

- 候補者の自動登録（複数の紹介会社に対応可）
- 合格・不合格の簡単通知
- 選考プロセスの集計・分析

利用料金

無料

●追加される2機能について

2機能を追加し、より使いやすいサービスへ 20年3月末に1万社の導入めざす

「シンプルな操作性」「導入費用が無料」という特徴を守りながら、「日程調整機能」と「メール機能」を6月と7月に順次追加。利便性をさらに高め、「リクナビHRTech 採用管理」は20年3月末に1万社の導入を目指します。

1. 日程調整機能 (2019年6月14日提供開始)



●システム上で日程を選択するだけで面接日が確定

従来メールで行っていた面接などの日程調整を、「リクナビHRTech 採用管理」のシステム上で完結できます。紹介会社が本システム上で候補者の面接希望日程を選択すると、企業側の画面でも同じ情報が共有されます。その中から企業が都合のよい日時を選択し、面接日を確定させます。また、過去の日程調整の履歴が画面からすぐ参照できるので、今までのようにメールから日程調整のやり取りを探す手間もなくなります。

主な機能

- 面接希望日の一覧化
- システム上で面接の日程を調整・確定可能

2. メール機能 (2019年7月提供開始予定)



●企業と紹介会社の連絡を、システム上で完結

企業と紹介会社のメール連絡が、本システム上で実施いただけます。候補者の合否や面接の日程調整以外の、志望意欲や経験有無の確認など質問事項についても、紹介会社に気軽に連絡できるようになり、より効率的な採用活動が可能になります。さらに、本システム上で実施したやりとりは、候補者ごとに自動でまとまるため、従来のメーラーよりも圧倒的に検索しやすくなります。

主な機能

- 本システム上のメール機能で、候補者に関する質問や相談が可能
- 候補者ごとにまとまったメール管理